

学校法人帯広葵学園

認定こども園

帯広の森幼稚園



令和6年度

No.6

園長便り

令和6年6月20日

園長:伊賀 真美

6月 誕生会 & 試食会

14日(金)に6月「誕生会」を行い、園のみんなで成長の節目を祝いました。



6月生まれさんは上手に将来の夢や好きな遊び・食べ物を発表できました。給食はみんな大好きなカレーライス。試食会へのご参加ありがとうございます。(写真は、はいチーズをご覧ください。)



のいち組さんは、「ジャンボリズムキー」で踊りのプレゼントをしました。キュートなダンスにみんな笑顔です!



参観ありがとうございました

6月17~20日に保育参観を行いました。

参観日の意義

保育参観の意義は、日常の教育・保育活動を公開することで、本園の教育内容や子どもたちの様子を保護者に知ってもらうことです。また、子どもが先生の話をよく聞き、正しい言葉遣いできちんと挨拶や返事ができているか、活動に集中しているか、友達と仲よく学びあっているかなど、小さな社会の中で親と離れて生活する我が子の姿を見る貴重な機会であるといえます。今年から懇談資料も用意し、参観のポイントや観ていただきたいところがわかるように工夫しました。

今年度はじめての参観日はいかがでしたか?ご家庭とはひと味違うお子さんの様子や頑張りなど気づいたことをたくさん伝え、ほめていただけるとやる気につながります。



参観日は、子どもの日々の成長を感じる日であると共に、親力を磨く日でもあります。参観・懇談を通して保護者同士が知り合い、情報を交換・共有できる場になることを願います。

お忙しい中、多数のご参観いただきありがとうございました。

健康教育

歯科健診・内科健診が行われました

幼稚園で行う健康診断は、法で義務付けられたもので、子どもたちが健やかな園生活を送ることができるように、嘱託医と連携して行っています。今年も6月10日に歯科健診、11日に内科健診を行いました。

歯科健診では今年も虫歯の少なさをお褒めいただきましたが、虫歯ができてしまったときは早めに受診するようにアドバイスを受けています。内科健診では、問診票に基づき一人一人の発達や、心身の健康状態・疾病などを把握させていただきました。

園ではこうした記録をもとに、保護者の皆様と連携して、健康な生活リズムが身に付くように支援してまいります。また、健診を機に園児なりに自分の身の回りを清潔にすることや、体を大切にしようとする意識が高まるようになります。そして、自分の成長を喜びながら体に関心をもつように働きかけていきます。



縦割り活動

5月27日(火)から、今年度の縦割り保育が始まりました。子どもたちはすべてのクラスがまじって30名ずつ「あか」「あお」「きいろ」「オレンジ」「みずいろ」の五つのチームに分

かれ、3歳児・4歳児・5歳児の異年齢集団で活動します。

核家族化、少子化が進む近年、子ども同士の交流の場は通園する幼稚園や保育施設となっており、異年齢で遊ぶ場面は減少しています。こうした社会変化に伴い、異なる年齢の子どもたちが共に遊び、助け合う場を提供する縦割り保育は重要な活動の一つになると考えています。

縦割り活動は年間5回を予定していますが、日常的にも異年齢の活動・交流などが行われています。年上を見習い、年下の世話をするなどの活動の中で、豊かな人間関係が育っていきます。



まず自己紹介で仲よしに!

きらきら



二十日大根を収穫!(年少)



暑い日の水遊び最高!(年長)



サッカーもできるよ!(年中)

2日っつけて「あかい」の日

来週の土曜日、29日は「童謡まつり」です。お便りにてご案内しておりますように、文化ホールにて10時15分より開演しますので、子どもたちのかわいい歌声をお聞きください。

なお、登園時刻はいつもより15分早いのでお間違えなく!

また、翌30日(日)に行われます「勉三まつり」にも、お時間があればお出かけください。(葵学園が共催しています。)



歌の練習をする年少さん